

不燃物を安全に処理しています



鳥取県東部環境クリーンセンター
場長 稲村 明仁さん

ライフスタイルが多様化する中、ごみを安全かつ安定的に処理するためには、みなさんの分別へのご協力が必要となります。ごみを出す人、集める人、処理する人、すべての人が安心して生活できるように、今後ご協力をお願いします。

プラスチックをリサイクルしています



因幡環境整備株式会社
いなばエコ・リサイクルセンター
工場長 平木 芳晴さん

みなさんの分別・排出の取り組みが、プラスチックの資源循環（リサイクル）、CO₂ 排出量の削減・海洋汚染の防止につながっています。引き続き、分別収集・リサイクルへのご理解とご協力をお願いします。

可燃物処理施設「リンピアいなば」施設見学

可燃物処理施設「リンピアいなば」では、4月3日（月）から施設の見学ができますようになります。見学には事前予約が必要です。専用サイトから予約をしてください。

問い合わせ先 鳥取県東部広域行政管理局

0857-26-0596 0857-29-2759
https://www.limpiar-inaba.jp

見学可能日 平日（土・日・祝日、8月10日～14日、12月28日～1月3日を除く）
見学時間 9:30～12:00、13:30～16:00の間の約90分（コンシェルジュの案内あり）
※予約できるのは午前と午後で各1グループ（5～60人程度）

予約開始 3月1日（水）
予約方法 見学予定日の7日前までにウェブサイトから予約
予約取消 見学予定日の3日前までにウェブサイトから手続き



専用サイト

見学できる設備の一部を紹介！

見学者通路

各所にプロジェクターを設置し、動画でわかりやすく設備を紹介します。通路からは、クレーンがごみを持ち上げる様子を間近で見学できます。



体験型の環境学習設備

ゲーム感覚で楽しみながら、ごみ減量のキーワード「4R」の大切さ、地域や地球の環境について学べる環境学習設備を取り入れています。



ごみ探査ビークル
宇宙船を操作して、地球のごみや二酸化炭素を回収しよう



地域と日本と地球のごみ
投影されている世界地図に手をかざして世界のごみ事情を見てみよう

発火事故や大気汚染の原因に！ごみ出しの注意

処理施設で火災や大気汚染が起こると、ごみの収集ができなくなるおそれがありますので、正しい方法でのごみ出しにご協力をお願いします。

！ リチウムイオン電池、ボタン電池はごみステーションに出さないで！



不燃物処理施設でリチウムイオン電池が原因と考えられる発火事故が増加しています。収集車両や処理施設の火災の原因となるため、リチウムイオン電池を使用した充電式製品は、ごみステーションに出さないでください。リチウムイオン電池などの充電式電池は、家電量販店（（一社）JBRC登録事業者）などの回収拠点に持ち込むか、市内14カ所に設置している小型家電回収ボックスに入れてください。

また、ボタン電池もごみステーションに出さないでください。出すときは、両極にテープを貼り付けて絶縁し、家電量販店などの店頭回収を利用するか、小型家電回収ボックスに備え付けの電池回収容器へ入れてください。



不燃物処理施設での発火



燃えた小型破碎ごみ

リチウムイオン電池を含むごみ



ごみステーションに出さないで！

！ 水銀を含むごみ（血圧計、体温計、温度計など）は乾電池等の日に出してください

血圧計、体温計、温度計、湿度計、蛍光灯などには水銀が含まれているものがあります。水銀を含むごみを焼却すると排ガス中の水銀濃度が基準値を超え、可燃物処理施設を稼働することができなくなりますので、絶対に可燃ごみに出さないでください。



これらのごみを出すときは、「乾電池等」の収集日（2カ月に1回）に出してください。

水銀を含むごみは可燃ごみに出さないで！



※デジタル式や液体が赤色（アルコール式）の温度計（湿度計）は小型破碎ごみに出してください。